

KSKS

ばなの木

Vol.49

新緑の 季節に なりました



編集人: 社会福祉法人「ばなな」

堺市中区深井清水町 3488-1

TEL072-277-2163 FAX072-277-2167

e-mail:tomonoie@almond.ocn.ne.jp

モンキーばなな (生活介護・就労継続B型)

e-mail:banana_net@hotmail.co.jp

サニー・サイト (生活介護・就労継続B型)

e-mail:sp9m7y39@wish.ocn.ne.jp

らふたあ (居宅介護・重度訪問介護・移動支援・介護保険)

e-mail:laughter_net@yahoo.co.jp

サポートセンターはなのこみち (グループホーム・相談支援)

e-mail:tomonoie@almond.ocn.ne.jp

二〇〇〇年十二月十二日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

新 年 度 の ご あ い さ つ



社会福祉法人 ばなな
統括主任 山口 和博

今まで、長きに渡り、当法人の理事長がごあいさつを務めていましたが、今号より、各事業所の責任者が交代で、ごあいさつを申し上げますこととなりました。時事問題を初め、様々な角度から、障害者福祉を中心に語り、みなさまも、楽しみにされていたかとは思いますが、何とぞ、ご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。交代となる責任者も、理事長の見識に一步でも近づけるように、日々、研さんに努めてまいりますので、今後とも、よろしくお願いいたします。

さて、過日の3月31日に社会福祉法改正案が可決されました。これから、社会福祉法人は、改正案に準じて、様々な実務をこなしていかなければならなくなります。

税金で運営する以上は、当たり前のことを当たり前にしていかななくては、ならないといえます。

思えば、先人の方々は、何もない時代に、法律・制度に関係なく、無認可作業所を立ち上げられました。「ただただ、障害者のために！！」障害者と一緒に課題を乗り越えようと必死に社会福祉(人々の幸福)向上のために、世の中とのギャップと戦いながら……。本当に最敬礼をしなくてはならないと、改めて、この改正案が成立し、心から思う次第です。先人の方々の地道な運動と行政への訴えがあったればこそ、現在の制度が確立されたと実感いたします。制度と法が関係者の汗と涙で確立された現在、社会福祉に関わる者が、決してあぐらをかくことなく、何もなかった時代と同じ開拓精神で、これからの社会福祉をより一層、いいものにしていくためにも、今一度、社会福祉法改正は原点に戻れと言っているような気がしてなりません。

人間関係の希薄性が言われ続けて、久しくなりますが、改正案が示している、地域貢献活動の義務化は、この希薄性を打破する一石になることを信じて、これからも、社会福祉法人ばななは地域に認められ、求められ続ける法人へと成長してまいりますので、よろしくお願いいたします。

【ばなな発】

活動報告

2月4日・5日 深井中央中学校より実習生が2名、モンキーばななに来ました。

3月6日 「深井清水町自治会発足70周年・深井清水会館35周年」記念行事に
サニー・サイトから6名、はなのこみちから4名、計10名の利用者と
職員6名で参加させていただきました。

3月27日 理事会・評議委員会

研修報告

【1月】

22日 「支援の関係性」の理解と構築 3名

28日 福祉のミライ特別教室「原価計算を学ぼう」 2名

地震・火災・災害に遭った時 障がい福祉事業所に求められる防災とは？ 2名

【2月】

1日 ボランティア合同研修 1名

5日～7日 アメニティーフォーラム 2名

6日 小規模法人連絡会合同研修 7名

「みんなで考えよう 堺の地域包括ケア」 1名

8日 社会福祉法人制度改革対応セミナー 1名

13日 堺市障害者差別解消推進フォーラム 4名

18日 レクリエーション研修 1名

19日 権利擁護支援のためのケアマネジメント 3名

施設部会実践交流会 2名

介護記録研修 1名

22日 福祉のミライ特別教室 1名

西区作業所ネットワーク研修会 1名

計画相談について 1名

【3月】

5日・12日 福祉有償運送講習 1名

8日 営業力向上セミナー 2名

9日 工賃計画シート相談会 2名

17日 社会福祉法人 障友会「発達支援を考える会」の研修 2名

福祉有償運送運転者講習

講師:移送サービスネットワーク・泉州

1日目の座学の内容については基本的なものであり、復習と再確認をするためのものと位置付けて臨みました。2日目の実技において、運転については問題ないとの評価を受けました。しかしその後車椅子から軽自動車への移乗介助を教えてくださいましたが、初めて見る介助法であり非常に難しいものでした。普段の業務で移乗介助をする機会が少ないことありますが、経験不足、勉強不足であることをあらためて認識しました。福祉有償運送については安全運転を心がけることはもちろんですが、移乗介助について深く勉強する必要があると感じました。

「支援の関係性」の理解と構築

講師:堺市権利擁護サポートセンター所長 上田 晴男氏

支援には、個別支援・専門支援・一般的支援がある。一般的支援は、自分で対応できる人、「困った」の内容がシンプルな人が対象であり、指導・助言だけで終わっているケースが多い。

私は、主に個別支援・専門支援の対象者に支援を行うことが多い。講義を受け、支援における「信頼関係」の意味について、誰が信頼感をかんじているのが。実際は本人の評価は少なく、支援者の自己評価ではないか、支援の関心に信頼関係がある、ないは関係がないこと、そして、関係受け入れの確保＝「信頼関係」ではないことに改めて気付いた。

支援を必要としている人には、困っていると感じていない、支援をもとめていない方もいる。支援内容に理解を得られず、今後どのように支援を行っていけば良いのか分からず、本当に困った状態になるまで待つしかないのかと感じてしまうこともある。でも、それは支援の放棄でしかないこと、手間をかけ、時間をかけて「同行」「協働」することが最終的な支援に繋がっていくことを感じた。

関係性の方程式は、距離(物理的距離・関係性的距離)×時間(ひと月あたりの関わる時間と長さ・頻度)×コミュニケーション(量・質・協働)＝関係性(質・密度)であることがわかった。

講義を受けながら、今度は具体的な事例を聞いてみたいと思った。今回の講義は、主に相談支援員・ケアマネージャーが対象の講義に感じたが、日々の支援にも繋がっていくことなので初心に戻り、支援の方法について、もう一度見直していきたいと思った。

「障害者虐待防止法」について

講師:堺市障害施策推進課 林氏並び森氏

障害者虐待防止法については再三再四各職場で研修等を実施しているはずなのに、残念ながら新聞等で発生事案を知ることとなる。支援員の意識や人間性次第ではあるが、よく聞くのが職場での人間関係(職員間・対上司)で

悩み、ストレスが溜まり、つい虐待をしてしまったという流れである。働いていたら、だれでも多かれ少なかれ、人間関係で悩み、ストレスを感じるものである。そこで、大切なことは上手に発散することであろう。

私自身あまりストレスを感じない楽天的な性格であるが、それでもストレス解消法を駆使して、翌日に持ち越さないように心掛けている。しかし、虐待は誰でも可能性があると言うことを念頭に入れ、今後も丁寧な支援を心掛けたいと考えている。

新しい利用者紹介



名前	佐藤 優子さん
誕生日	4月29日
星座	おうし座
血液型	A B 型
好きな食べ物	ティラミス おすし
嫌いな食べ物	きゅうり
休日の過ごし方	家でテレビを見たり子ども達と遊んでいます。

モンキーばなな

イオン鉄砲町店へ パッセ見学



3月19日にオープンした、イオン鉄砲町店にパッセのお店ができたので、みんなで見学に行ってきました。

当日は朝から向かったのですが、オープンしてまだ間もないこともあり、お客さんが多いことを予想して行きました。が、イオンの中は通路も広く思いのほかゆったりとできました。

パッセには色々な施設の商品が置いてあり、クッキーやパウンドケーキなどの食品から、陶器やかわいい小物など、たくさんの商品が並んでおりとてもかわいいお店でした。

昼食はフードコートで食べました。ステーキ・らーめん・パンケーキなど、たくさんのお店がありました。一口たべると「おいしく」と笑顔がふれていました。

その後は、色々なお店を周り、買い物を楽しんできました。

新 商 品 よ ろ し く

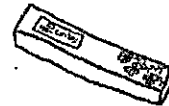
お 願 い し ま す

堺支援学校より、
今年の3月に卒業
された生徒の方達が



『^{せにづかこふん}銭塚古墳』のどんぐりストラップを

作られ、モンキーばななの店頭にも置かせて
いただいております。一つ一つ丁寧に作られ
ており、とてもかわいいストラップ
になっています。一つ100円で
販売しております。



お線香の和らぎですが、
小箱の販売を始めました。

『1箱(20グラム)200円』
店頭で販売しています。

お花見～浜寺公園へ～

前日に雨が降っており、「お花見に行けるかな…?」と心配していましたが、当日は雨も降る事はなく、無事お花見に行くことができました。昼食は桜の木の下で食べ、春の訪れを感じてきました。



サニー・サイト

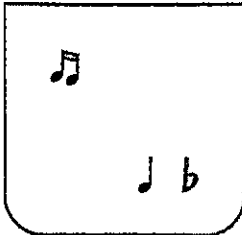
♪ 祝日には調理を♪

祝日を開所するようになり、もっぱら調理訓練をしています。

1月は、ぎょうざ。2月は、カレーライス。

2月の反省をふまえて、3月は各班とも味も量も満足のいくカレーができました！！

カレーは、数回作っているため、手順を覚えた人もあり、自宅でも、家族のあたたかい見まもりと協力で、作るほうにも挑戦してほしいと思っています。



次は何つくろうかな？



避難訓練

久しぶりに消防車に来てもらい、火事を想定した避難訓練と水消火器を使った、初期消火の訓練をしました。

その後、1週間も経たないうちに「緊急地震速報」が発令されたのには、驚きましたが、みなさん、落ち着いて状況を見まもっていました。

毎年、年度末が近づくと作業にゆとり？ができるため、この機に外出を！とあちこちに出かけています。

<回転寿司>

空の皿を積み上げ、満足

<ソフィア堺プラネタリアム>

眠っている人もちらほら

<イオンモール堺北花田店>

皆勤賞で表彰される人へのプレゼントもついでに買いました。

<事業所見学>

「青い鳥」のみなさま、クッキー班がおじやましてお世話になりました。

<花見>

岸和田へ桃と桜の花見ドライブ

ええとこ見つけ♡

—とある日のポスティングで—
2階建てのマンションの前に来ました。
いつもなら、交代で1階・2階に行ったり、じゃんけんで決めたりしていますが、その日の相方は、毎回黙って先に2階に上がり、老体（まだまだ足腰には自信があるので、す）を労ってくれました。
普段は、決して無口とは言えない利用者のさりげないやさしい一面を見ました。

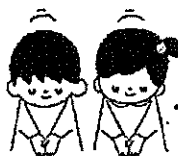
らふたあ

～らふたあの新しい職員紹介～

《乾 郁子です》

4月より、らふたあ職員になりました乾 郁子です。まだまだわからない事だらけで色々ご迷惑をおかけする事があるかと思いますが、早く一人前のサービス提供責任者になれるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

4月よりサニー・サイト職員だった岩崎と登録ヘルパーだった乾を迎え常勤職員5名体制でスタートさせて頂きました。今後も利用者一人一人のニーズに応じていけるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。



らふたあ職員一同

～支援の現場から～

《移動支援の途中でちょっとお花見気分》

3月末より各所で春の訪れを告げる桜が咲き始めました。この時期になると、普段移動支援で通っている公園や路地なども華やかに彩られ、桜を見に来ている方で混雑しています。らふたあでは花見だけを目的とした移動支援を計画する事は少ないのですが、長居のスポーツセンターをいつもより少し早く出て隣接している長居公園の桜を散歩しながら見て頂いたり、普段飲食店で昼食をとって頂くところをお弁当を買って桜の下で食べて頂くなどの試みを行っています。利用者の中には人混みが苦手な方がいらっしゃったり、天候の状況によって必ず行える支援ではないのですが、こういった季節を感じられる移動支援を今後も続けていきたいと思っています。



《新しくできたショッピング施設に行ってきました》

先日、堺市のお隣の和泉市に出来たスーパービバホームというショッピング施設に移動支援で行ってきました。ここは、主に日用雑貨や工業資材などを販売しているお店で、堺市や泉州地域に初出店ということでとても新鮮に思いました。店内は通路も結構広くとっており、身体障害者トイレ内も簡易ベッドが備え付けてありました。最寄りの和泉中央駅からは少し距離がありましたが、車で行かれる場合でも広い駐車場内に障害者等用駐車場も複数設けてありました。機会があれば、みなさんも足を運んでみてはいかがでしょうか？



サポートセンター はなのこみち

「記念行事、楽しかった!!」

3月5日と6日に「深井清水町自治会発足70周年」と「深井清水会館建設35周年」記念行事が開催され、6日の日曜日に私たちも総勢16名で参加させていただきました。会館で、各行事(だんじり祭りも)の写真、生花、押絵、絵画、絵手紙、書道、手作り作品等、グループ・個人の方の力作を観ました。どれもとてもすてきな作品ばかりでした。2階に上り100円でプラ板のキーホルダーを作り、自分土産にした人もいました。

到着後さっそく、つきたての餅や手打ちそばを食べた人もいましたが、一同だんじり庫に移動し、開放されただんじりを見る人は少なく?隣接の模擬店で焼きそば、焼きとり、フランクフルトを昼食にお腹を満たしました。

「おいしかった」「楽しかった」と満足して帰りました。

どなたでも来てください、とのことで参加させていただきましたが、子供さんたちに食べていただけたら、と前日、お祝いのクッキーとメッセージをお届けしました。

☆深井清水町のみなさま!これからもどうぞよろしくお願ひ致します☆

『深井清水町自治会発足70周年』おめでとうございます!!

当法人もサニー・サイトが初めて深井清水町でお世話になってから早や10年になり続いてサポートセンターはなのこみちが2年を迎えようとしています。

いろいろとご迷惑をおかけしていることもあるかとおもいますが、大きなトラブルもなく今日まで来られたことは、ひとえに地元のみなさまのご協力と温かい見まもりがあつてのことだと実感しております。

歴史のある1人にやさしい!この地でよかつた!!と本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございます。

記念すべきこの年に一住人として末席に身をおくことができたことをうれしく思っています。

深井清水町自治会発足70周年と、深井清水会館建設35周年を心よりお祝ひ申し上げます。

おめでとうございます!!

深井清水町自治会の益々の発展と、住民のみなさまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

社会福祉法人 ばなな 一同



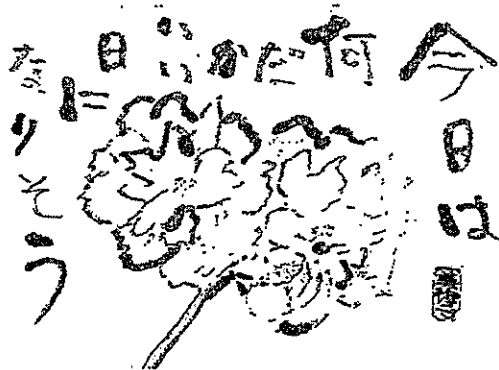
地域のみなさんとともに

つながりを感じています

3月6日(日)『深井清水町自治会発足70周年記念』行事に参加させていただいた事をお礼を兼ねて「こんにちはサニー・サイトです」で紹介しました。配布後まもなく、別々に線香を買いにきてくださったお客さまが、二人おられました。絵手紙グループの方だったようです。

「展示した私たちの絵手紙も見ていただいたのですね。たんぼぼのように強く生きてほしいという気持ちをこめました。」

「いつもポストに投函していただいているいろいろな記事を楽しく拝読させていただいています」など、こちらこそ心があたたまるとともにたんぼぼと花の絵手紙をプレゼントしてくださいました。



「こんにちはサニー・サイトです」より
～絵手紙などは、いただいたら、きっとあたたかい気持ちになったり、元気になれるんだろうと思われるような作品ばかりでした～

編集後記

草木が芽吹く心地よい季節になり、新年度をあらたな気持ちで迎えておられる方も多いかとおもいます。

私たち編集人も、この時季に呼応して新鮮なきもちで紙面作りに臨みます。読者のみなさま、今年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

編集人一同

発行人 関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F
二〇〇〇年十二月十二日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

定価100円